

令和3年度事業計画

メインテーマ「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」

〈健康寿命〉

- 健康寿命を伸ばし、自立した生活、生きがいある生活の実現をめざします。
- 仲間や地域の高齢者とともに継続的な健康活動に取り組みます。

〈地域づくり〉

- 他世代や関係団体と連携し、安全・安心の住みよい地域づくりをめざします。
- 元気高齢者の知識・経験、活力を生かす場づくりと機会づくりを広げます。

宣言事項の実践

わが国では、少子高齢化が進み、人口減少が本格化するなかで、引き続き社会の活力を維持・増進していくことが重要な課題となっています。

そのため、国においては、高齢者や子ども、障害のある人々などあらゆる住民が、意欲と自らの能力に応じて役割をもち、相互に支えながら、地域、暮らし、生きがいを共に築きあげていく「地域共生社会」の実現に向け、法改正のもとに取り組みをすすめていこうとの動きにあります。

そのような中で、高齢者の当事者団体である全国の老人クラブが、主体的、積極的に社会参加を働きかけ、健康づくりや地域づくりに努め、貢献していくことは、きわめて意義のあることです。

とりわけ、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大という、かつて経験したことのない災禍におかれている今日、感染予防のための「新しい生活様式」を取り入れながら、創意工夫を凝らして多様なクラブ活動と互助活動を推進していくことが期待されています。

私たち老人クラブ会員は、「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」をメインテーマのもと、次の重点事項の実践を誓い、ここに宣言します。

第49回全国老人クラブ大会

- 一、高齢者の社会参加を働きかけ仲間づくりの輪を広げます
- 一、健康づくり・フレイル(虚弱) 予防で元気高齢者をめざします
- 一、友愛活動を基盤に新地域支援事業と連携した支え合い活動に努めます
- 一、高齢者の尊厳が守られる諸制度・地域共生社会の実現をめざします

(令和2年11月18日)

※第49回全国老人クラブ大会(山形大会)は、新型コロナウイルスの感染拡大をふまえ、開催を中止することになりました。
大会宣言は、主催団体の合意を得て公表することとし、関係各方面の配布をもって採択があったものとみなしたものです。

※令和2年度における山形県老人福祉大会は、第49回全国老人クラブ大会が山形県で開催される予定であったことから開催していないため、大会宣言は全国老人クラブ大会で採択されたものを掲載いたします。

I. 基本方針

老人クラブは、仲間づくりと健康づくり・介護予防を基本に、環境美化、世代交流、ボランティアなど、幅広い社会貢献活動に取り組んでいく。

高齢社会が一層加速する中で、とりわけ75歳以上の人口の増加が予測され、地域における高齢者相互の支え合いが重要になってくる。

そのなかで、新型コロナウイルス感染症の予防を徹底し、会員の健康保持・増進の両立を図るため「新しい生活様式」に基づくクラブ活動の推進を図るとともに、「感染しない、させない仲間づくり」を意識し、会員が自宅でできる健康づくりの実践を呼びかけ、情報を発信する。

また、外出自粛からの閉じこもりを防ぎ、電話や手紙などの心のつながりを深める友愛活動をもとに、住み慣れた地域で継続的に生活できるよう、老人クラブのネットワークを活かした見守り、生活支援の地域支え合い・友愛活動を推進する。

最後に、社会保障制度の持続可能性が問われる中、高齢者も制度を支える一員として、能力に応じた責任を果たし、高齢者の尊厳を守ることにする。

II. 取り組みの重点事項

1. コロナ禍における感染予防と健康の保持・増進

新型コロナウイルス感染症の予防と会員の健康保持・増進の両立を図るため、次の取り組みを推進する

(1) 「新しい生活様式」に基づくクラブ活動の普及

① 3密（密閉・密集・密接）を避ける計画と運営の工夫

② 参加者への感染予防対策の周知徹底（体調の確認、マスクの着用、人との間隔等）

(2) 自宅でできる身体と心の健康づくりの呼びかけ

〈身体健康づくり〉

○ 体操やストレッチ、栄養バランスの取れた食生活、歯、口腔の健康管理など

〈身体健康づくり〉

○ 電話や手紙を活用した仲間や知人との交流、趣味や関心ごとへの取り組みや積極的な気分転換など

2. 会員増強への取り組み

老人クラブの意義や有効性への理解を深め、健康づくり・介護予防活動や友愛活動など具体的な活動を通して会員増強に取り組む。

3. 高齢者の健康づくり・生活支援活動の推進

県がこの3月に策定される「やまがた長寿安心プラン」では、「高齢者一人ひとりが自分らしく健やかに安心して暮らせる”幸せやまがた”の実現」を基本目標に掲げており、老人クラブにおいてもこれまでの活動の実績を活かし、健康寿命の延伸と地域における支え合い活動のすそ野を広げるため、積極的に次の活動に取り組む。

〈健康づくり〉

○ 健康を保持・増進するフレイル（虚弱）予防活動
（運動、栄養、社会参加を柱とした学習と実践）

〈生活支援〉

○ 友愛活動を基盤とした幅広い生活支援活動
（多様な生活支援・通いの場づくり、見守り支援、健康づくり支援、情報伝達支援）

Ⅲ. 事業の活動目標

1. 組織活動の充実・強化に向けた取り組みの推進
 - (1) 老人クラブの意義や有用性への理解を深める取り組みの推進
 - (2) 健康づくり活動や友愛活動など具体的な活動をとおした加入促進
 - (3) 年代・性別バランスのとれた会員加入に向けた呼びかけと勧誘
 - (4) 会員加入促進成功事例の発掘と提供提供
 - (5) ホームページを活用した広報と情報提供
 - (6) 地域や関係団体と連携した活動の推進

2. 高齢者を地域で支える仕組みづくりに資する運動の展開
 - (1) 健康活動
 - ①健康を保持・増進するフレイル（虚弱）予防活動の推進
 - ②自宅でできる体を動かす体操や低栄養予防食改善などの推進
 - (2) 友愛活動
 - ①友愛活動を基盤とした幅広い生活支援活動の推進
 - ②「地域支え合い応援事業」（みずほ教育福祉財団助成事業）の実践事例活用
 - (3) 奉仕活動
 - ①「社会奉仕の日」一斉奉仕活動の推進
 - ②高齢消費者被害防止に向けた学習・支援体制づくり

3. 制度・施策、高齢者に関わる課題等の学習と実践
 - (1) 老人クラブの組織強化・活動への理解促進と予算の確保
 - (2) 社会保障制度の学習と提言・提案活動

4. 会員の安全対策と連帯意識の高揚
 - (1) 「老人クラブ傷害保険（総合型・活動型）」 「賠償責任保険」の普及拡大
 - (2) 「老人クラブ会員章」の着用と普及拡大

IV. 事業実施計画

※コロナ感染状況により、研修及び会議等事業の一部を変更する場合がございますので、予めご了承ください。

【継続事業Ⅰ】

市町村老人クラブ連合会及び地域高齢者活動の支援・情報周知に関する事業

1) 老人クラブの育成指導と活動支援

①市町村老人クラブ連合会への情報及び資料提供と指導者の派遣幹旋

②市町村老人クラブ連合会会長並びに女性委員合同研修会の開催

期日：10月21日(木)～22日(金)(1泊2日)

会場：山形市内提携保養施設

(コロナ感染者の状況により事業内容が変更される場合がございます)

③女性会員活動の推進

1)男女が共同参画する組織・活動づくりの推進

女性委員会活動の促進を通じて、男女が共同参画する組織・活動づくりを推進するとともに、各連合会における女性組織活性化と活力を担う女性力の向上に努

2)常任委員会の設置と開催

期日：6月4日(金)

会場：山形市 県総合社会福祉センター3階「第三会議室」

3)女性会員研修の開催

4)県老連女性委員会市町村共同による共通活動の取り組み提案

・県老連創立60周年記念事業 山形県郷土料理レシピ集の発行に向けた取り組み

・会員加入促進仲間づくり勧誘ロコミ運動展開

5)全老連女性委員会事業との連携

④市町村老人クラブ連合会事務局担当者会議の開催

期日：7月9日(金)

会場：山形市 県総合社会福祉センター4階「大会議室」

⑤地域活動担い手育成「きらら塾」の開催(きらら推進事業との連携)

1)若手委員会の設置

2)担い手の育成と人材発掘

3)年2～3回程度開催

⑥県内地区ブロックとの連携事業と体制強化

1)県内6地区(東南村山・西村山・北村山・最上・置賜・庄内)

当番幹事：東南村山(中山町)／西村山(大江町)／北村山(村山市)／最上(最上町)／置賜(白鷹町)／庄内(鶴岡市)

2)1市町村当たり5,000円を助成交付

3)地域別後継者養成・新任役員研修会開催の支援

2) 老人クラブ組織拡充と活性化

①会員加入増強運動の取り組み強化

1)会員加入促進キャンペーンの実施

2)市町村老連の取り組み実態の分析評価

②休会・解散クラブへの相談助言・支援体制

- 1) 関係機関と連携した適切な支援体制の拡充
- 2) 広報啓発ちらしの配布活用

③さらさら山形推進事業の展開

- 1) 県老連若手委員会の開催
- 2) 市町村老連若手委員会の設置促進
- 3) 後継者の発掘と育成
- 4) 各種事業への若手高齢者の参加拡大

3) 老人保健福祉思想の普及啓発

①第55回山形県老人福祉大会の開催

期日：9月2日（木）

会場：山形市 やまぎん県民ホール

参加人員：1,000人（1市町村20名参加依頼）

②全国運動・全国共通目標の推進

1) 全国三大運動「健康・友愛・奉仕」の提唱

単位老人クラブ、市町村老人クラブ連合会が実施主体となり、取り組めるよう支援を通し合わせて成果をまとめる。

ア. 「健康」（健康づくり・介護予防活動）

- i. 健康学習・講座等の普及拡大
- ii. いきいきクラブ体操・高齢者向け体力測定・健康ウォーキングの普及推進
- iii. 健康づくり関係団体（地域包括支援センター等）との連携

イ. 「友愛」（高齢者が相互に支え合う活動）

- i. 多様な生活支援・多様な通いの場づくり・見守り支援・健康づくり支援・情報伝達支援の活動推進
- ii. 新地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業）への参画推進
- iii. 認知症・孤立死防止・高齢者虐待等の学習・実践と地域関係者との連携

ウ. 「奉仕」（ボランティア活動）

- i. 全国一斉「社会奉仕の日」の推進
- ii. 「老人クラブ高齢消費者被害防止キャンペーン事業」（第3次）の推進
- iii. 地域（子ども）見守り、防犯・防災、交通安全、災害緊急時等の対策と実践

2) 「全国老人クラブ活動賞」の優良事例公募

「健康づくり活動部門」「ボランティア活動部門」「その他の活動（交流・伝承等）」の3部門を奨励実施されることから、市町村老連を通して本県優良事例の推薦を受け付け、各部門を通して3カ所を推薦する。

3) 「老人クラブ会員章」普及と活動資金等造成

・会員の連帯意識を高め、全国の会員をつなぐ仲間のシンボル・しるし「老人クラブ会員章」の普及を通して、活動資金の造成をはかる。

・第8次全国老人クラブ活動資金等造成計画（平成30年度から令和4年度までの5年間に）に基づき4年目の拠出運動を展開する。（拠出額を会員ひとり1口1,000円として取り組む。）

※市町村老人クラブ連合会は、活動資金として拠出額の内200円を活用する。

・2022年（令和4年）全国老人クラブ連合会が創立60周年を迎えることから、その資金造成として昨年度より「60周年記念会員章」を製作し取り組んでいる。
本県老人クラブ連合会としても記念事業実施に当たる財源対策として展開する。

③「老人の日・老人週間」キャンペーン運動の展開

行政をはじめとする保健・福祉・医療・介護等の関係機関団体と連携して、「老人の日・老人週間」の趣旨や意義を広く県民に周知するキャンペーン運動を展開する。

実施期間：9月15日の「老人の日」から21日までの「老人週間」の1週間

主唱団体：全国老人クラブ連合会、全国社会福祉協議会、内閣府、厚生労働省、消防庁等関係11団体

4) 広報活動及び資料作成・調査活動

①会報「陽だまり」の発行

年2回（6月、11月）

発行数1回20,000部

規格A4サイズ16ページ

②ホームページの管理と内容の充実

- 1) ホームページを活用した事務処理の効率化及び利用促進
- 2) 市町村老連・単位老人クラブの活動紹介
- 3) 県老連からのお知らせと情報提供
- 4) 老人クラブ地域活動紹介「みんなの広場」の利用促進

③県内報道機関との連携

- 1) 県内老人クラブ活動の情報提供

5) 高齢者余暇活動の開発と支援

①高齢者保養施設の指定提携と活用促進

- 1) 山形市／蔵王温泉「ホテルルーセントタカミヤ」
- 2) 山形市／中桜田温泉「ヒルズサンピア山形」
- 3) 山形市／黒沢温泉「喜三郎」
- 4) 米沢市／小野川温泉「湯杜匠味庵 山川」
- 5) 天童市／天童温泉「栄屋ホテル」
- 6) 上山市／かみのやま温泉「果実の山あづま屋・別館ふじや旅館」
- 7) 村山市／碁点温泉「クアハウス碁点」
- 8) 朝日町／朝日山麓家族旅行村「ホテル自然観」
- 9) 大石田町／大石田温泉「あったまりランド深堀・虹の館」
- 10) 大蔵村／肘折温泉「四季の宿 松屋」
- 11) 最上町／瀬見温泉「ゆめみの宿観松館」
- 12) 遊佐町／鳥海温泉「鳥海自然文化館 遊楽里」

②高齢者保養施設におけるコロナ予防対策『あんしん宣言8ヶ条』の支援

6) 高齢者の生活全般に関わる事故防止の効果的な対策

①高齢者交通事故防止の効果的対策

関係機関が実施する交通安全教育や講習制度の活用をはかる。

- 1) 「体験型高齢者交通安全教室（交通安全危険予測シミュレータ）」・夜光反射材
効用体験「反射視認暗室テント」高齢者交通事故防止アドバイザー派遣／山形県
交通安全対策協議会（県消費生活・地域安全課）／電話（023）630-53
20／FAX（023）625-8186／無料・事前申請必要
- 2) 「高齢者交通安全講習会」講師派遣／山形県交通安全活動推進センター（山形県
交通安全協会）／電話・FAX（023）655-6360／無料・事前申請必
要
- 3) 「交通安全ゆとり号」運転適性診断・「交通安全危険予測歩行環境シミュレー
タ」「わたりジョーズ君」／最寄りの警察署交通課または山形県警察本部交通企
画課／電話（023）626-0110（代）／無料・事前申請必要

②生活全般に関わる事故防止の周知

地域のネットワークを活用し、高齢者を狙う悪質業者の被害や詐欺を未然に防ぎ、地
域や高齢者の暮らしを守るため、防犯、防災をはじめ各種安全対策の活動と災害緊急時
への対応について関係機関団体との連携により推進する。

- 1) 「消費生活等に関する講座」／山形県消費生活センター／電話（023）630
-3238／FAX（023）625-8186／無料、事前申請必要
- 2) 金融犯罪被害防止に関する出前講座への講師派遣事業／東北財務局山形財務事務
所理財課／電話（023）641-5201／FAX（023）641-536
0／講演料、交通費は無料／事前申請必要
- 3) 防犯出前講座への講師派遣事業／内容：身近な犯罪に対する防犯対策講座・悪質
商法詐欺対策講座・安全で安心なまちづくり講座／山形県消費生活・地域安全課
／電話（023）630-2429／FAX（023）625-8186／又は
最寄りの警察署生活安全課、交番、駐在所／事前申請必要
- 4) 「赤十字救急法等講習」／救急法・幼児安全法・水上安全法・雪上安全法・健康
生活支援講習の指導員派遣／日本赤十字社山形県支部／電話（023）641-
1353／FAX（023）641-8861／1カ月前までに電話での事前予約
必須。

【継続事業Ⅱ】

高齢者が有する知識経験を活かし、高齢者の生きがいや健康づくりを推進するとともに健康の保持増進と介護予防及び地域貢献に関する事業

1) 公式ワナゲ競技の普及拡大

①第14回公式ワナゲ全国交流大会の開催

期日：10月8日（金）

会場：山形市ヒルズサンピア山形「体育館」

募集参加チーム：72チーム

②公式ワナゲ普及員養成講習会の実施

- ・老人クラブ会員を対象とする依頼

③公式ワナゲ用具の斡旋

〔老人クラブ特別価格〕4月1日価格改定

- ・公式ワナゲセット／15,800円（税込み）
- ・公式ワナゲバック付きセット／20,000円（税込み）
- ・送料1,100円（1セット）2セット以上についてはお問い合わせください。

2) 感染予防と健康寿命をのばすための健康づくりプログラムの提案

①高齢者のための体力測定会実施の支援

②ロコモ予防・フレイル予防といきいきクラブ体操の普及と指導

③自宅でできる健康づくりプログラムの推進

全老連制作視聴覚教材「健康づくりと地域支え合い（DVD）」の活用

④各関係機関団体との協働による学習・実践活動の支援

- 1) 薬剤師の派遣（薬事衛生指導員派遣事業）／山形県薬剤師会／電話（023）622-3484／FAX（023）632-5196／講師料（応談）予算があれば講師に直接・事前申請必要（指定申込書様式）
- 2) 栄養士の派遣（栄養相談・栄養指導）／山形県栄養士会／電話（023）633-4727／FAX（023）633-4764／講師料・旅費実費・事前申請必要
- 3) 歯科医師・歯科衛生士の派遣（口腔ケア等の学習）／山形県歯科医師会／電話（023）632-8020／FAX（023）631-7477／講師料・旅費実費・事前申請必要
- 4) レクリエーションインストラクター等の派遣／山形県レクリエーション協会／電話・FAX（023）642-4445／講師料（応談）・旅費実費・事前申請必要

- 5) 長寿医療制度の解説／山形県後期高齢者医療広域連合／電話（０２３７）８４－
７１００／ＦＡＸ（０２３７）８５－８５３０／無料・事前申請必要
- 6) 認知症サポーター養成講座／認知症キャラバンメイトの活用／市町村担当課との
連携
- 7) 地域の食の相談・食事介助と調理のトレーニング教室／一般社団法人ゆにしあ／
電話・ＦＡＸ（０２３）６６６－６２４４／材料等経費実費
- 8) ジェネリック医薬品の理解と説明／県健康福祉企画課（薬務・感染症対策室）／
電話（０２３）６３０－２３３３・ＦＡＸ（０２３）６２５－４２９４／無料・
事前申請必要

3) 多世代との交流事業の展開と人材活用の支援

①豊かな知識や経験を活かした地域づくりの提案

高齢者が有する豊かな知識と人生経験は、地域の財産であり社会資源として捉えられることから、それら人材を仲間に迎え新たな組織活動を構築する事業展開をめざす。

②市町村老連及び各単位老人クラブが実施する世代間交流事業の紹介

県内各地域において老人クラブ活動や他団体と連携し実施している世代間交流事業を取り上げ事例として提供する。

4) 全国及び県健康福祉祭への協力連携

①第33回全国健康福祉祭ぎふ大会（ねんりんピック岐阜2021）

期日：10月30日（土）～11月2日（火）

会場：岐阜県内（交流大会、ふれあいレク大会含む）

②第30回地域文化伝承館

期日：10月30日（土）～11月2日（火）

会場：岐阜県岐阜市

③第29回山形県健康福祉祭「美術展」

期日：令和4年2月17日（木）～20日（日）

会場：山形市 山形美術館

募集作品：日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門

【継続事業Ⅲ】

地域支え合いと地域を豊かにする社会活動に関する事業

- 1) 高齢者による「地域支え合い推進事業」(国庫補助事業)の実施
 - ①モデルクラブの指定と委託(2区分)
 - 1)研修会 2か所
 - 2)実践活動 2か所
 - ②地域支え合い連絡会議の開催
期日:令和4年3月3日(木)
会場:県総合社会福祉センター
 - ③事例情報の紹介と啓発広報

- 2) 高齢者による『地域共生社会』へ向けた支え合い体制づくり支援
 - 1)地域支え合い・生活支援友愛活動の研修会等実施支援(関係機関事業との連携共同)
 - 2)老人クラブの生活支援サービス事例の収集
 - 3)老人クラブの通いの場(サロン活動)の推進支援
 - 4)新地域支援事業(総合事業)における関係機関との連携推進
 - 5)地域支え合い・友愛活動の定着化

- 3) 地域における多世代との安全見守り活動の連携推進
高齢者の閉じこもりや虐待防止、また高齢者による消費者被害防止など、同世代の安全見守り活動を推進するとともに、地域の子どもたちのための登下校時見守り活動や災害時の助け合い等、地域の防犯・防災に対する意識高揚と多世代と連携を促進する。

- 4) 高齢者が安全で安心して暮らせるまちづくりの実現に向けた行動
認知症の理解、孤立・孤独死防止、高齢者自殺予防、高齢者虐待等の学習と実践及び地域関係者との連携をはかる。

- 5) 老人クラブ傷害保険の組織的普及
活動中や会員の日常生活の事故に備えた「老人クラブ傷害保険」と「賠償責任保険」の組織的普及と安全対策をはかる。

- 6) 関係機関団体との連携による組織活動の推進
 - ①市町村地域包括支援センターとの情報交換
山形県地域包括・在宅介護支援センター協議会/電話(023)681-7450

 - ②災害・緊急時の支援活動

【その他の事業】

1) 県老連創立60周年記念事業の検討

- ・県老連創立60周年記念事業の準備委員会設置
- ・県老連女性委員会が取り組む「山形県郷土料理レシピ集（仮）」の発行に向けた準備

2) 関係機関・団体との連携

高齢者の保健福祉の増進に資するため、県庁各部局関係各課・県警察本部等をはじめとする行政機関や関係機関・団体との連携をはかる。

①組織運動と提言活動

高齢者運転免許返納への意見交換と要望の取りまとめ調査検討

②県行政当局及び県警察本部との連携

③県社会福祉協議会との連携

④保健・福祉・医療・介護等関係機関・団体との連携

⑤民間企業の活用連携と協力支援

1) 第33回山新おしどり金婚さん顕彰事業への協力支援

顕彰対象者：昭和46年1月1日から同年12月31日まで結婚されたご夫婦
または、令和3年現在で結婚50年を経過しこれまで表彰を受けていないご夫婦

顕彰及び伝達方法：ご夫婦の名前入りの記念品（レリーフ）を贈る
山形新聞販売店からの届け、または各市町村の式典等において伝達

受付期間：4月1日（木）～5月31日（月）

2) 民間企業等が実施する各種イベントの協力要請への対応

組織の利益となる事業を支援し協力する。

3) 地域創生高齢者の出番づくり（一億総活躍社会）への参画

①介護予防と健康づくり（健康寿命延伸）

②健康長寿のまちづくり（高齢者の社会参加）

③人とのつながりと交流の場づくり（孤独・孤立の解消支援）

4) 全国・東北ブロック関係事業連携と参加派遣

[全国関係]

1) 第50回全国老人クラブ大会

期日：11月16日（火）～17日（水）

場所：香川県高松市

参加者：調整中

2) 全老連評議員会（年2回）

期日：6月17日（木）／令和4年3月11日（金）

場所：東京都全社協会議室

- 3) 都道府県・指定都市老連代表者会議
期日： 令和4年2月2日（水）～3日（木）
場所： 東京都全社協「灘尾ホール」
- 4) 都道府県・指定都市老連常務理事・事務局長会議
期日： 9月13日（月）
場所： 東京都全社協会議室
- 5) 高齢者の健康づくり・生活支援セミナー
期日： 12月6日（月）～7日（火）
場所： 東京都全社協「灘尾ホール」
- 6) 活動推進員等職員セミナー
期日： 9月10日（金）
場所： 東京都全社協会議室

[北海道・東北ブロック関係]

- 1) 北海道・東北ブロック老連会長・事務局長会議
期日： 4月15日（木）～16日（金）
場所： 山形県山形市 ホテルメトロポリタン山形
- 2) 東北ブロック老人クラブリーダー研修会
期日： 7月15日（木）～16日（金）
場所： 宮城県仙台市秋保温泉「ニュー水戸屋」
- 3) 北海道・東北ブロック老連活動推進担当者会議
期日： 10月21日（木）～22日（金）
場所： 北海道札幌市

5) 学習教材の斡旋と販売

[県老連作成・発行オリジナル商品]

- ①山形県民が選んだ童謡・唱歌第1集／完売
- ②山形県民が選んだ童謡・唱歌第2集／価格450円
- ③みんなでうたう愛唱歌集／価格450円
- ④戦後60年平和への祈り 語り継ぐ戦時体験「戦より平和は良けれ 戦争を知らないあなたに」／価格1,000円（平成30年より改定）
- ⑤地球にやさしい知恵袋／価格200円
- ⑥交通事故防止夜光反射材「夜間きらら作戦グッズ」
 - ・「きららちゃん」反射ホルダー／価格300円
 - ・「きららちゃん」反射シール（4枚1シート、2シート入れ）／価格200円

[全老連・全社協出版部発行]

老人クラブ手帳、活動日誌、会計簿、老人クラブリーダー必携、いきいきクラブ体操（CD・DVD）、シニア世代のみんなの歌集

【法人の目的を達成するための事業】

法人運営及び事務の遂行

1) 法人の適正かつ適切な運営を図るとともに、必要な事務を遂行する。

①正副会長会議

年3回 5月14日(金)、8月6日(金)、令和4年2月25日(金)

②理事会

年4回

【第32回】5月26日(水)、【第33回】6月21日(月)

【第34回】10月21日(木)、【第35回】令和4年3月23日(水)

③監事会

年1回 5月14日(金)

④通常総会

年1回 6月21日(月)

2) 表彰感謝と慶弔関係の実施

県老連会長表彰の授与伝達については、県老人福祉大会の席上で実施する。
また、県知事感謝状についても同様とする。

3) 一般社団法人としての体制整備

公益目的支出計画実施報告の作成提出

4) 老人クラブ活動基金の管理

5) 県老連財源対策等検討委員会の開催

【第3回】6月29日(火)

【第4回】10月1日(金)

【第5回】令和4年2月25日(金)

会場：山形市 県総合社会福祉センター

令和3年度県老連事業年間月別予定表

※諸事情により予定が変更になる場合がありますのでご了承ください。

月	上旬 (1~10日)	中旬 (11~20日)	下旬 (21~31日)	県外関係事業
令和3年 4	・山新おしどり金婚さん顕彰受付開始 (1日)		・地区老連連絡協議会 (県内6地区/5月下旬まで)	・北海道、東北ブロック老連会長・事務局長会議 (山形県山形市「ホテルメトロポリタン山形」/15~16日)
5		・正副会長会議 (センター/14日午前) ・監事会 (センター/14日午後)	・第32回理事会 (センター/26日) ・山新おしどり金婚さん顕彰受付締切 (31日)	・全老連理事会 (東京/26日)
6	・女性委員会常任委員会 (センター/4日)		・通常総会 (センター/21日) ・第33回理事会 (センター/21日) ・第3回県老連財源対策等検討委員会 (センター/29日) ・会報「陽だまり」第32号発行	・全老連評議員会・理事会 (東京/17日)
7	・地域活動担い手育成「きらら塾」若手委員会設置 ・県老連会長表彰審査会 (センター/6日) ・市町村老連事務担当者会議 (センター/9日)			・東北ブロック老人クラブリーダー研修会 (宮城県仙台市秋保温泉「ニュー水戸屋」/15~16日) ・東京オリンピック2021開会式 (23日)
8	・正副会長会議 (センター/6日)			・東京オリンピック2021閉会式 (8日) ・東京2021パラリンピック競技大会開会式 (24日)
9	・第55回山形県老人福祉大会 (山形市 やまぎん県民ホール/2日)	・「老人の日」(15日) / 「老人週間」(15~21日) ・全国一斉社会奉仕の日 (20日)		・東京2021パラリンピック競技大会閉幕 (5日) ・都道府県・指定都市老連活動推進員等職員セミナー (東京/10日) ・都道府県・指定都市老連常務理事・事務局長会議 (東京/13日)
10	・第4回県老連財源対策等検討委員会 (センター/1日) ・第14回公式ワナゲ交流大会 (山形市 ヒルズサンピア山形「体育館」/8日)		・第34回理事会 (山形市/21日) ・市町村老連会長、女性委員合同研修会 (山形市内提携保養施設/21~22日)	・第33回全国健康福祉祭ぎふ大会 (岐阜県/30~11月2日) ・第30回地域文化伝承館 (岐阜市/30~11月2日) ・北海道、東北ブロック老連活動推進担当者会議 (北海道札幌市/21~22日)
11			・会報「陽だまり」第33号発行	・第50回全国老人クラブ大会 (香川県高松市/16~17日)
12				・高齢者の健康づくり・生活支援セミナー (東京/6~7日)
令和4年 1				
2		・県健康福祉祭美術展 (山形美術館/17~20日)	・正副会長会議 (センター/25日) ・第5回県老連財源対策等検討委員会 (センター/25日)	・都道府県・指定都市老連代表者会議 (東京/2~3日)
3	・地域支え合い連絡会議 (センター/3日)		・第35回理事会 (センター/23日)	・全老連理事会、評議員会 (東京/11日)